

Toshio Mori &

森 寿男 & ブルーコーツオーケストラ

Blue Coats

in 高知

Orchestra



Flyin' Cab



佐藤マサノリ



堀江真美

JAZZ & POPS

森 寿男 & ブルーコーツオーケストラ

森 寿男 &

ブルーコーツオーケストラ

(Flyin' Cab)

with 堀江 真美

スペシャルゲスト 佐藤 マサノリ

高知市文化プラザかるぽーと

10.27²⁰¹³ sun.

伝統的ジャズ たっぷりと

高い技術 専門家筋絶賛

高知新聞より抜粋



瀬川 昌久

森寿男とブルーコーツ・オーケストラと、佐藤マサノリ・堀江真美のフライン'キャブが、高知で昼タ2回のコンサートを開かれることになり、流石高知の音楽ファンは耳が肥えておられると感心しています。

私が毎年東京でプロデュースしている日比谷公会堂のビッグバンド・フェスティバルやサマージャズ祭で、いつもトリをつとめて満席の客から万雷の拍手を受けているジャズ界の人気グループです。ではどんな曲を演奏し歌って喜ばれているのかをご紹介します。

森寿男とブルーコーツは、終戦直後の昭和24年(1949年)に発足以来、今日まで64年の長きにわたってビッグバンド・ジャズの王道的サウンドを保持してきたバンドです。スウィング・ジャズの全盛時代にいち早くグレン・ミラー楽団やベニー・グッドマン楽団のヒット曲、「ムーンライト・セレナーデ」「インザ・ムード」「メモリーズ・オブ・ユー」「シング・シング・シング」などを完璧に演奏して高い人気を得ました。

次いでよりジャズ色の濃厚なカウント・ベイシー楽団の「シャイニー・ストッキングス」や「ワン・オクロック・ジャンプ」、デューク・エリントン楽団の「A列車で行こう」や「キャラバン」はじめ皆が知っているジャズの名曲を、独自の編曲でレパートリーに加えています。

バンドのメンバーは常に一流奏者を揃(そろ)え、リズム・アンサンブル・ソロ共に高水準の演奏をくつろいだムードでかかせます。

リーダーの森寿男は芸大出のトランペッターで3代目指導者として43年間つとめる大ベテランの人格者です。シャープス&フラッツなど他の有名バンドが解散してしまった現在では、新しい非常にモダンな若手バンドは幾つもありますが、伝統的な親しみやすいジャズ曲をたっぷり演奏できるバンドはブルーコーツだけだと言っても過言ではありません。

このブルーコーツの伝統的ジャズに更にエンターテインングな楽しさを与えているのが、佐藤マサノリと堀江真美の2人のボーカリストから成るフライン'キャブです。2人はかつてグループを組んで、スタンダードな歌曲をソロとデュオで歌い、かつチャーリー・パーカーやディジー・ガレスピー作曲のビーバップのむずかしい曲を2人でスキヤットして専門家筋から絶賛されたほどの高い技術能力を持っています。最近グループを再結成して各地に出演し、東北震災復興チャリティライブにも力を尽くしており、特に堀江真美は高知の出身なので、既に何回も交流を重ねております。

今回はビッグバンドをバックにそれぞれ得意の曲をソロで歌い、デュオのスキヤットも披露するでしょう。ソロの間でも、2人共にいろいろ工夫をこらしており、佐藤は石原裕次郎、堀江は園まりなどの昔のヒット曲を日本語で歌うという芸もきかせるかも知れません。

瀬川 昌久

ジャズ評論家
日本ポピュラー音楽協会 代表理事

せがわ・まさひさ
1924年東京生まれ。1950年富士銀行(現みずほ銀行)入行、ニューヨーク駐在員時代からジャズを研究。定年後、月刊「ミュージカル」編集長を務め、ジャズや演劇への豊富な知識を基に批評を続けている。



Toshio Mori &

Blue Coats Orchestra



Program

*曲目・曲順は当日の都合により変更する場合がありますのでご了承ください

- | | | |
|-----------------|----------------------------|------------------------|
| ムーンライト・セレナーデ | 1. Moon Light Serenade | |
| イン・ザ・ムード | 2. In the Mood | |
| セントルイス・ブルース・マーチ | 3. St Louis blues March | |
| チャタヌガ・チュー・チュー | 4. Chattanooga Choo Choo | Vo.フライン' キャブ |
| ラブ | 5. LOVE | Vo.フライン' キャブ |
| ダニーボーイ | 6. Danny Boy | スペシャルゲスト 藤林 潤 Tp(2部のみ) |
| アンビル・コーラス | 7. Anvil Chorus | |
| シング・シング・シング | 8. Sing Sing Sing | |
| ブルース・イン・ホス・フラット | 9. Blues in Hoss' Flat | |
| A列車で行こう | 10. Take The A Train | |
| レスター・リープス・イン | 11. Lester Leaps In | |
| カモナマイハウス | 12. Come on my House | Vo.堀江真美 |
| パパ・ラブズ・マンボ | 13. Papa Loves manbo | Vo.フライン' キャブ |
| | 14. 有楽町であいましょう | Vo.佐藤マサノリ |
| | 15. 逢いたくて逢いたくて | Vo.堀江真美 |
| スターダスト | 16. Star Dust | |
| マック・ザ・ナイフ | 17. Mack The Knife | |
| スイングしなけりや意味が無い! | 18. Its' Done Mean A Thing | Vo.フライン' キャブ |
| キャラバン | 19. Caravan | |

スペシャルゲスト

坂本雅夫コンガ 橋田文章ギロ

坂本雅夫コンガ 橋田文章ギロ

Flyin' Cab

堀江 真美 Mami Horie

高知県観光大使

地元高知市で10代でプロ入り、'70年代後半に上京して当時のニューミュージック界ですぐに評判を得る。山下達郎、荒井由美の楽曲提供でビクターからメジャーデビュー。

その後ジャズに転身、六本木ライブハウス時代の立役者の一人として活躍。'81年中津礼貞則、福島照之等のサポートを得てアルバム「スマイル」発表。北村英治、世良譲、鈴木章二、ブルー・コーツ始め多くのビッグバンドで活躍。'94年に佐藤マサノリとのユニット「Flyin' Cab」で「日本ジャズボーカル賞」を受賞。

作編曲としての評価、またボイストレーナーとして著名歌手をプロデュース影のヒットメーカーとして其の實力がかわれているほか、セサミプレイスのプロデュースや映画音楽監督等、活動は多岐に渡っている。

今、2013年に3,11の震災復興支援CD「君へ」は全国で話題となっている。

佐藤 マサノリ Masanori Satoh

ブルー・コーツオーケストラ最後の専属シンガーとして'70年代後半に活躍。ディック・ミネ、藤山一郎等戦前戦後の歌謡スターと多くの共演経験を持ち、在りし日のグランドキャバレー時代を知る最後の世代。'90年代にはプロデューサーとして戦後のジャズの記録に取り組み制作面で手腕を発揮。スタンダードジャズはもとより低音ヴォイス時代の昭和歌謡を得意としたレパートリーが近年にわかに注目を集め活動再開。ブルー・コーツとは2010年の65周年を機にバンドシンガーとして復帰している。



- 1946年** 戦後間もない頃ジャズ好きの六大学OB（初代リーダー長尾正士・2代目リーダー小原重徳等）によって結成され、発展した名門バンドである。その伝統の中には上品でアカデミックなサウンドが受け継がれていて、その中から黛敏郎・笈田敏夫・ナンシー梅木・秋吉敏子等数多くの有名な音楽家を輩出している。1949年からバンド名「ブルーコーツ」を名乗る。
- 1970年** 芸大出身の森寿男が3代目リーダーを引き継ぎ、その伝統を継承すると共にカウント・ベイシー、デューク・エリントンの精神とフィーリングを追求し、音楽を通じて人の心に語りかける温かいサウンド作りを目標に、新発足する。現在まで、テレビ、ラジオ出演をはじめ、各地のジャズコンサート、ファミリーコンサート・学校公演等で活躍、一方華麗でムーディな演奏は、ダンスミュージックとしても親しまれ、ホテル等でのダンスパーティの出演も多く、和製グレンミラー楽団との呼び声も高い。
- 1994年** 結成45周年コンサート「華麗なるスイングジャズの世界」を開催、ブルーコーツOBオーケストラや初代ピアニスト黛敏郎との共演で話題を呼んだ。
- 1995年** アメリカで毎年6月に開催されている「グレンミラー・フェスティバル」に招待され渡米、現地（アイオワ州クラリダ）の熱烈的な歓迎を受けコンサートは大好評を博した。
- 1999年** ブルーコーツ結成50周年を迎え、10月8日ゆうぼうとにて、多彩なゲストを招き、華々しく開催。ブルーコーツ半世紀の軌跡を、サウンドで表現し好評を博す。
- 2000年** 12月23日クリスマスディナーショーで来日中のサリナ・ジョーンズと共演。新世紀を迎えて、ますます幅広い演奏活動を続ける。
- 2004年** 1月リーダーの森がスイングジャーナル社の2003年度南里文雄賞を受賞。10月8日「ブルーコーツ結成55周年記念ディナーコンサート」を開催。これを記念にブルーコーツの歴史をまとめた本「ジャズに情熱をかけた男たち」（瀬川昌久著）が発売された。
- 2010年** 11月「ブルーコーツ65周年／森寿男とブルーコーツ40周年コンサート」を開催する。同時に65周年記念アルバム「スイングしなけりゃ意味がない！」がCAB RECORDSによって企画された。久々に、佐藤マサノリ、堀江真美がバンドシンガーとしてアルバム、コンサート共に参加。

Toshio Mori & Blue Coats Orchestra

Leader	森	寿男
Trumpet	寺島	基文
	篠原	国利
	羽毛田	耕士
Trombone	上石	統
	岩崎	敏信
	内田	日富
	小林	稔
Alto Sax	渡辺	亮
	今野	菊治
	菊池	武
Tenor Sax	田辺	信男
	内山	正博
Baritone Sax	五十井	悟楼
Piano	内間	修
Bass	小高	正志
Drums	阿野	次男



主催: 高知新聞社 RKC高知放送
共催: 高知市文化プラザかるぽーと

後援: 高知県教育委員会/高知市教育委員会
高知県吹奏楽連盟

協力: 堀江真美 Rich Heart 倶楽部

一般社団法人 日本ポピュラー音楽協会